

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468  
電子メールアドレス jimutyo@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>  
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



## CONTENTS

### 気持ちイイ!! 気田川沿いの穴場キャンプ場

浜松市天竜区を流れる天竜川水系の一級河川気田川に隣接した自然あふれる「小川の里オートキャンプ場」です。河原は、緩やかで広く、自然も多く、気田川を含めた一帯は、人気スポットです。

協会ダイジェスト .....	2
企画青年委員会・IT委員会合同視察研修会 .....	3
特集 浜松山里いきいき応援隊 .....	4
ちょっとおすすめグルメ／かんとくさん .....	6
建設ギャラリー／最近のキーワード .....	7
マイファミリー／コーヒーブレイク .....	8

上期

## 協会ダイジェスト

## 定時総会を開催

〔令和4・5年度の新役員を選任〕



長谷川会長

5月20日に定時総会を開催しました。長谷川会長は、冒頭の挨拶の中で、「建設業でもデジタル化やICTの試行が進みつつある。一企業では対応が難しいかもしれないが、会員企業の若手の皆さんを中心に協会が主体となって取り組んでいきたい。一昨年、大規模な災害が発生したが会員の協力で乗り切ることができた。これからも協力して天竜地区の安全安心を守っていきたい。」と話しました。

議事に入り、令和3年度事業報告、令和3年度決算案及び相談役設置のための定款の変更案が審議され、いずれも可決されました。

その後、任期満了による理事・監事の選任が行われ、次のとおり新役員が決定しました。

## 令和4・5年度 協会役員

会長	長谷川智彦
副会長	今場嘉寿・道林尚人（新）
理事	村松敏彦・清水充 飯島雄一・堀田正人 正久厚成（新）
監事	柏崎圭亮・谷田部昭宏（新） 西村正則（新）
総務・企画委員長	今場嘉寿 柏崎圭亮
企画青年委員長	清水充
広報委員長	飯島雄一
労務委員長	谷田部昭宏
IT委員長	正久厚成
土木委員長	吉田正一
建築委員長	村松敏彦
環境・災害対策委員長	

## 安全祈願祭・安全大会を開催

〔工事事故の撲滅を誓う〕

7月6日 秋葉神社上社で安全祈願祭と安全大会を開催し、会員約30名が参加しました。

長谷川会長が、「昨年度は全国的に建設現場での労働災害が増加したので、大会をきっかけに気を引き締めて施工してほしい」と無事故・無災害を呼び掛けた後、表彰式を行い、優良事業所表彰では天龍土建工業（株）、（株）渡辺兄弟工業、（有）飯島建設の3社が表彰されました。また、会員から応募のあった安全標語60作品の中から、優秀作

品として次の3作品が表彰されました。

○ひとりのヒヤリは みんなのリスク  
全社で築こう ゼロ災職場

（川合孝明 天龍土建工業（株））  
○「危ないぞ！」 「中止しろ！」  
止める勇気に 事故はなし

（棚橋巧 龍川建設（株））  
○見逃すな 大きな事故の小さな予兆  
止める勇気に事故はなし

（奥田貢 片桐建設（株））



秋葉神社上社での安全祈願祭

## 災害危険箇所調査の実施

〔県・市土木事務所に報告〕

企画青年委員会は、5月から6月にかけて災害時に備えた区内の危険箇所調査を天竜、龍山、春野、佐久間、水窪で実施しました。

この調査は、県浜松土木事務所、天竜支局からの調査協力依頼を受けて始めたもので、7年目となります。

今回の調査報告件数は、県浜松土木事務所天竜支局へ46件、浜松市天竜土木整備事務所へ135件の計181件でした。

調査報告書は、河川・道路ごとに委員が整理し9月に県・市に報告するとともに、被災時の迅速な応急復旧への活用を要望しました。



浜松市へ調査報告書提出

## 行政機関との意見交換会を開催

〔適正な労務単価等を要望〕

5月から9月にかけて国、県、市との意見交換会を開催しました。

当協会からは、会員企業が地域の社会資本整備、維持管理、災害対応等の社会的使命を果たしていくために必要な健全で安定的な経営が持続できるよう、予算の持続的・安定的な確保を要望するとともに、施工時期の平準化、適正な





タブレット操作説明会

労務単価や工期の設定及び設計変更時等の早期回答（ワンディレスポンス）の徹底等をお願いしました。

**タブレット端末の導入**  
 I-T委員会による説明会を開催し、天竜地区建設事業協同組合の事業としてタブレット端末を購入し、組合員（天竜地区会員）へ1台ずつ貸し出すとともに、6月10日にはI-T委員会主催でタブレット操作説明会を開催しました。実際にタブレットを触りながら、写真の撮り方、メールの送信方法などの基本的な操作方法について学びました。

既に業務で活用している方から、初めてタブレットを手にする方まで様々でしたが、今後、現場等に持ち込んで積極的に活用していただけたら幸いです。

・はじめに  
 5月25日（水）に天竜建設業協会企画青年委員会・I-T委員会合同による活動で、柏崎委員長・谷田部委員長をはじめ各地区委員8名で第四回建設・測量生産性向上展CSPI・EXPOへの視察を行いました。

本展示会は、建設・測量生産性向上展実行委員会主催で開催され、土木学会をはじめ、多数の土木関係機関共催のもと、会場幕張メッセにて開催されました。2018年から開催されているこの展示会ですが、今年の出展者数は約320社、来場者数は4万人を超え、年々その規模は拡大しています。出展内容は建設機械、測量機械、ドローン、各種資材、ITプログラム、各種セミナーの開催等、次世代を担う業界最先端の製品・技術・サービスです。

・展示会視察  
 展示品の中で気になった製品を3点簡単に紹介します。①図面等を3Dモデルに変換、完成形を実際の現場へゴーグル越しに投影しながら現場確認ができる

#### 企画青年委員会・I-T委員会合同視察研修会 第四回建設・測量 生産性向上展CSPI・EXPO視察

龍川建設(株) 今場 寿幸

るヘルメット一体型デバイス（ゴーグル付き）、②油圧ショベルを改造することなく遠隔操作を可能とし、モニターを見ながら遠隔で重機作業ができるシステム、③パワーアシストスーツと呼ばれる機器を体に装着し、腰や膝の負担を軽減し、人力作業の効率化を図ることができるもの。すぐに使いたくなるようなものから、夢のあるシステムまでさまざまなものが展示されていました。少し振り返ると、5、6年前まではほぼ誰も使っていなかった電子黒板を、今では誰もが普通に使用しています。10年後、今回展示されていたものは、ほぼ日常的に使われているものばかりかもしれませんね。

・おわりに  
 建設業界は今技術者不足が深刻です。しかし、ICT等の導入により測量、現場、管理の人員が省力化され、安全性も向上しています。新しい技術に対して消極的な姿勢ではなく、自分自身前向きな姿勢で取り組んでいき、建設業界の環境改善に努めていけたらと思います。



重機の遠隔操作



会場の様子（幕張メッセ）

建設・測量生産性向上展は来年も同時期に幕張メッセで開催予定です。興味のある方は一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 天竜地区の活性化に貢献！

## 「浜松山里いきいき応援隊」



「山いき隊」ってご存じですか？  
都支部から天竜地区に移住して、地域の活性化を目指し元気に活動中の「浜松山里いきいき応援隊」。協会広報委員会では現役「隊員」の鈴木真里さんと山田恵美莉さんを迎え、現在の活動や将来目指すものについて聞きました。

## 「浜松山里いきいき応援隊」

とは…

総務省「地域おこし協力隊」制度等を活用した中山間地域支援事業の一環で、浜松市では「浜松山里いきいき応援隊」の名称で2013年度から活動中。都支部などの人材を誘致、居住してもらい、地域協力活動の実践を通じて中山間地域への定住・定着を図り、地域の維持・活性化につなぎます。活動地域は天竜・春野・佐久間・水窪・龍山・引佐で活動期間は最長3年間。熱意や新しい視点を持ち、人と人をつなぎ、地域資源を活かして新しい魅力を作り出せること、地域の魅力を発信し人を呼び込むことなどが求められています。現在11名が活動中です。



## profile

天竜地区担当  
鈴木真里さん

・兵庫県神戸市出身→  
天竜区上阿多古地区に移住

・応募理由＝コロナ禍になり、今までとは違う生き方をしなくてはいけないのでは？と考えた時に、以前からやってみたかった田舎暮らしを選択しました。天竜地域の「山いき隊」に応募したのは「天竜」という地名に魅かれたから。下見に来たその日に移住を決意しました。

・自己PR＝長所は人見知りせずどんな人とも積極的にコミュニケーションがとれること。ノルディック・ウォーク指導者として、これから天竜区内のさまざまな場所で「歩くガイド」となり、天竜の魅力を発信し続け、活躍していきたいと思っています！

## ・Instagram

<https://www.instagram.com/p/Chi1PbBBPv4/?igshid=MDJmNzVkMjY=>



移住して「山いき隊」として活動してみても正直な感想は？天竜区という地域はお二人の目にどう映っていますか。

鈴木さん 縁もゆかりもないところに来て来て任期3年は短いですよね。私は任期後も定住し、起業して、地域の方と長く付き合っていきたいと考えています。天竜の人々と触れ合う中で、地元の人には今あるものの価値に気づいていないことが多いと感じました。ノルディックウォークの指導員を始めたので、その活動を通じて地域の価値を再発見してもらえたら、





## 佐久間地区担当

## 山田恵美莉さん

・浜松市天竜区佐久間町出身  
→Uターン移住

・応募理由＝高卒後、故郷である佐久間町を離れ一人暮らししたことで天竜地域の人のあたたかさや自然の豊かさ、世代間交流や自然との触れ合いによって生きる力が育まれてきたことを実感しました。一方で急激な人口減少や少子高齢化、母校の廃校や店舗の廃業などに直面し、自分にできることから地域に恩返ししたいという想いで応募しました。

・自己PR＝おやつはアケビやザクロ、虫を捕まえて飼ったり、川や山で体を動かして遊んだり、小さい頃から自然に触れて育ちました。今でも少年心が抜けず、自然体験が大好きです。任期後も天竜区で自分にできることから地域の貢献へと繋げていきます！ 地域で昔から受け継がれてきたことを様々な方法で次世代に繋いでいきたいです。

## ・Instagram

[https://instagram.com/yamada\\_emiri?r=nametag](https://instagram.com/yamada_emiri?r=nametag)

## ・クラウドファンディング

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1791>



と考えています。

山田さん 出身の佐久間を一旦離れてみて、地域の自然環境や近所の方々と触れ合う環境が、当たり前のものじゃないことに改めて気づかされました。この環境がこれからも続いていくためには、多様な形で天竜地域と関わってくれる「関係人口」を増やすことがカギだと考え、SNSを通じた情報発信などに取り組んでいます。



天竜区への若い世代の移住者を増やすためにはどんなことが必要となるでしょうか？

山田さん 私たち自身や地域の人々が日々の暮らしを楽しんでいる様子が、情報として求める人に伝わり、浸透していくことが大切なのだと思います。Instagramやフェイスブックでの発信に反応してメッセージをくださる方も出てきているので、継続することで影響力を高めていければと考えています。

鈴木さん 私は移住に際して、何をするか決めずに入ってきました。とにかく田舎暮らししたい、というところから流れに身を任せ、地域に必要とされることを色々やってみている、という感じなんです。移住者を増やすにしても、生活を理解してもらい、価値観や温度感が合いそうな方を増やしたいな、と思っていますね。

地域の協力を求めていることはありますか？

鈴木さん 空き家が多くあり、活用されていないと感じるので、活用支援の動きが活発になるといい

ですね。

山田さん 日々道路など保全してくださる建設業者さんたちには感謝しています。地域でイベントなど行う際にコラボなどできればと思っています。

将来、担当地域にどうなっていて欲しいですか？

鈴木さん ある方が、行政の力に頼りすぎることなく「ひとつの町として成り立つようにしたい」と言っていた言葉が心に響いて。自分たちができること、やるべきことをやり続けていると、その楽しさに共感してくれる人が集まってくる、そんな形で天竜の生活を楽しめる人が集まってくれればいいなと思います。

山田さん 幼稚園から高校までの教育機関が継続され、子育てできる地域であり続けてほしい。それと、足を運んでくれる人が佐久間での体験を心に留めてくれて、将来「自分の子供を連れていこう」と思ってもらえる、第2のふるさとと言える場所になってほしいですね。

ちよこ

# おすすめグルメ

広報委員 (株)竜栄組 森口 淳

## ◆ドラゴンママのお店

### 「よらんかね」◆

国道152号線、天竜区龍山町の瀬尻集落にて営業中のドラゴンママ。生島地区観光トイレに併設されたこちらのお店は、地元のお母さんたちが運営されていて、とても和やかな雰囲気のお店です。

店内は地元の特産品や農作物も販売されていて、季節ごとに様々な商品が並んでいるようです。

お店の前に設置されたテラス席でお昼をいただくことが出来ます。カレーライスに五平餅、そしてうどんに蕎麦と定番メニューが並びます。



今回は天ぷらそばを頂戴します。

注文した冷たい天ぷらそば大盛は、コシのある蕎麦とお母さん御自慢の出汁つゆ、煮込んだ椎茸の天麩羅と大根おろし、そして漬物の添え物でいただきました。

市場から取り寄せる蕎麦は、手打かと間違えそうな程に強いコシで、昆布と鰹の合せ出汁から丁寧に取った汁が蕎麦の味を包みます。冷たい蕎麦には凍らせた汁がこっそりと仕込まれていて、最後の一口までひんやりと美味しくていただけるのはドラゴンママたる龍山のお母さんの優しい気遣いなのでしょう。

蕎麦の上に乗せられた天麩羅は季節の野菜を中心に選ぶとのこと、

本日は人参、シソの葉、そして椎茸。中でも椎茸は、下味をつけ煮込んだ濃い目の味を天麩羅にしてあり、何とも言えないコリッとした食感が椎茸の風味を倍増させる絶品です。

朝8時30分から16時までの営業となっておりますので、お昼に龍山をお通りの際には、天麩羅そばと地場の特産品をお買い上げ頂き龍山を是非ご堪能ください。



住所 浜松市天竜区龍山町瀬尻 930-11  
営業時間 8時30分～16時  
電話 053-968-0011

## かんとくさん



天竜土木整備事務所  
春野土木工事グループ  
馬場 那仰 (やすたか 那仰)

こんにちは。今年4月に浜松市の技術職員として採用され、天竜土木整備事務所春野土木工事グループに配属となりました馬場那仰です。3月に福島の専門学校を卒業して現職に就きました。私の主な仕事は、春野町内における国県市道及び排水路を含む普通河川、交通安全施設の簡易な整備及び維持修繕工事の設計や発注、監督業務です。

まだまだ初めて行う業務も多く、日々勉強しているところです。工事監督業務も未経験のため知識・経験共に足りず、ご迷惑をおかけする場面も多々出てくるかと思いますが、皆様から多くを学び、良き監督員になれるよう尽力しますので、どうぞよろしく願います。また、近年の自然災害の甚大化に伴い、企業の皆様にも負担をかけることもあるかと思いますが、市民の皆様の手助けを守るためにご協力の程よろしくお願い致します。

# 建設ギャラリー

工 事 名 称	令和3年度 [第33-K3771-03号] 一級河川熊切川 河川維持修繕工事 (河床安定工)			
工 事 箇 所	浜松市天竜区春野町長蔵寺地先			
工 期	着手	令和4年1月25日		
	完成	令和4年3月18日		
発 注 者	静岡県浜松土木事務所長			
施 工 業 者	森吉組株式会社			
工 事 概 要	河床盛土工	1,800㎡	帯工根継	21m
	中詰コンクリート	15m	護岸根継	8m

当現場はキャンプ場に隣接しており、既設帯工付近を水中ポンプで排水したところ、帯工下部が洗掘されておりました。遊泳者や釣人等が誤って立入ると危険である為、コンクリートによる補強、埋戻しを行いました。

水量が多く水替え、瀬替えに苦労しましたが、近隣住民のご協力のもと、工期限内に無事故で工事を完成させることができました。



1 着手前



2 完成



3 既設帯工施工前



4 既設帯工施工完了

## 最近のキーワード

### 「熱中症」

今年の夏も連日、うだるような暑さが続いている。2年前の2020年8月、浜松で気温41・1度を観測し歴代最高気温に並んだ他、天竜区でもその前日に40・9度(歴代6位)を観測、全国でも「熱い場所」として注目を浴びた。日本気象協会は8月、最高気温が40度以上の日を「酷暑日」、最低気温が30度以上の夜を「超熱帯夜」と呼称すると発表。35度以上の猛暑日、25度以上の熱帯夜を超えるケースを想定したもので、過去に気温40度以上を観測した67回のうち、90%以上が01年以降に発生している。近年の地球温暖化や都市化などを要因として指摘する。暑さも一つの災害として考え、熱中症などへの嚴重な対応・対策を呼び掛ける。

過去5年間の熱中症による死傷者数を見ると、建設業が876人と全産業の中で最も多い。昨年も死傷者数128人のうち11人が命を落とし、死傷・死亡災害の最多業種となった。熱中症被害が他産業に比べて多い建設業ではより一層、熱中症への確実な対策を講じる必要がある。



娘【唯花（いちか）】が9月で2才になります。やっとなんてハイハイし始めたなと思ったあの日から凄まじいスピードで成長し、今では走り回るようになりました。

言葉も話せるようになり、仕事から自宅へ帰ると「とうちゃん、おかえり」と出迎えてくれたり大好きなディズニー映画の歌をつたい言葉で一生



有限会社飯島建設  
松永 誠太郎



懸命歌ったりするようになり日々の成長の早さに毎日驚いています。

コロナも完全に終息しない日々が続きますが、少しでも思い出を残していければと思います。

## COFFEE BREAK



株式会社道林建設  
藤原 知子

私は今、子供が小さいため短時間ではありますが事務の仕事をして頂いています。

子供の送迎をしたり、帰宅後宿題を見たり、毎日とても忙しいですがとても充実しています。

今の楽しみは、休日に家族で過ごす時間です。子供が大きくなると一緒に過ごせる時間は限ら

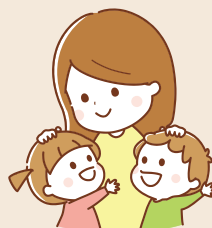
れてくると思います。

私自身も、中学生以降は部活動で家族と過ごす時間があまりとれなくなっていました。

そのため、公園で遊んだり、少し遠出をしたり、家で一緒にゲームをするだけでも今はとても楽しいです。

子供たちにも、一緒に過ごす時間を通して色々なことを経験してほしいと思っています。

仕事と子育ての両立は大変ではありますが子供と過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。



建設業界の皆様へ

## 建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました！

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）

特長

- ◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

●加入できる事業主  
建設業を営む事業主

●対象となる労働者  
建設業の現場で働く方

●掛金は一日320円

建退共静岡県支部

〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階  
TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい

建退共

検索

